

# 事業報告

## 令和元年度 教育事業 NEAL イストラクター-養成事業

令和元年11月2日(土)～令和元年11月4日(月)

【対象】NEALリーダーを取得し、かつ演習Ⅰを履修済みの方

【場所】国立信州高遠青少年自然の家

### ～趣旨～

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、自然体験活動上級指導者（NEAL イストラクター）の資格取得に必要な講習会（概論Ⅱ）を開催し、専門的な知識と技術をもって自然体験活動の普及や振興に貢献する指導者を養成する。

### ～主催～

主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家

### ～活動日程～

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
11/2 (土)				ガイ 開 講 式 ダ ン ス	自然体験活動 の特質 【増田直広氏】	昼 食		自然体験活動の指導 【増田直広氏】		休 憩	対象者理解① 【増田直広氏】	夕 食	対象者理解② 【増田直広氏】		入 浴
11/3 (日)	つ ど い	朝 食		自然体験活動の技術 【増田直広氏】		昼 食		自然体験活動 の企画・運営① 【田口真嗣氏】		休 憩	自然体験活動 の企画・運営② 【田口真嗣氏】	夕 食	自然体験活動 の企画・運営③ 【田口真嗣氏】		入 浴
11/4 (月)	つ ど い	朝 食		自然体験活動の安全管理 【北川健司氏】		昼 食	学校における 体験活動 【平野吉直氏】		休 憩	認 定 試 験	ガ イ 開 講 式 ダ ン ス				

### ～参加者～

9名（長野県：7名、静岡県：1名、新潟県：1名）

### 講義 「自然体験活動の特質」「自然体験活動の指導」「対象者理解」「自然体験活動の技術」

講師：公益財団法人キープ協会環境教育事業部

増田 直広氏

自然体験活動の意義を確認し、地域性を活かした自然体験活動の魅力と自然と人をつなぐインタープリターとしての役割について考えた。野外に出てプログラムを体験し、実際に指導する場面を想定してグループに別れてお互いに指導し合い、自然体験活動の指導方法・技術方法について実践的に理解した。また、対象者への配慮と対応方法、特別な配慮を要する対象者の特徴や個性について理解を深めた。



### 講義 「自然体験活動の企画・運営」

講師：信州外遊びネットワーク 代表  
田口 眞嗣氏

自然体験活動の企画・運営をするうえでの企画の基本と留意点及び企画方法と運営方法について理解を深めた。グループに別れて講師が設定した条件のもとでプログラムの企画を考え、各グループで発表して意見交換を行った。実際に企画して発表することで、企画・運営するうえでの留意点について理解した。また、自然体験活動におけるプログラムの評価方法と評価目的についても理解を深めた。



### 講義 「自然体験活動の安全管理」

講師：株式会社ODSS 代表取締役  
北川 健司氏

自然体験活動における安全管理の意義と方法及び活動場所とプログラムにおける安全管理について理解を深めた。グループワークでは、ヒヤリハット事例を事前事中事後の三段階に分類して発表を行い、過去の事件事例も含めて実践的に理解した。

### 講義 「学校における体験活動」

講師：信州大学 理事・副学長  
平野 吉直氏

学習指導要領における体験活動の位置づけと改訂ごとの変遷について理解を深めた。学校における集団宿泊活動と自然体験活動の現状と課題についても理解を深め、自然体験活動指導者としてこれからの体験活動の支援充実に向けてどのようなことができるのかを考える機会となった。



### ～参加者の声～

- ・外のフィールド学習も含め、インタープリターとして必要な様々な技術と知識を教えていただきました。先生のお話から、たくさんの自然の学びを得ました。
- ・企画のあり方をもう一度考えるきっかけになりました。考えるべきことが整理されたので、これからの企画にぜひ活かしていきたいです。
- ・安全管理という自然体験の根底を支える部分を、ご自身の経験と映像を用い、且つ参加者の考えを引き出して講義をしていただけ、学びの多い時間となりました。
- ・実体験も含めながら、学校というカテゴリーの中での自然体験活動の意義・あり方を学びました。将来に活かしていきたい内容でした。

### ～成果と課題～

- 参加者全員がしっかりと講義内容を理解し認定試験に合格することができた。
- 講師の先生方の実体験に基づくお話やグループワーク、演習を交えての講習が参加者にとっても好評であった。今後も各分野に造詣の深い有識者に講師をお願いしたい。
- カリキュラムを組むにあたり、講義の連動性を考慮してより円滑な講義の流れとなるような組み合わせ方を検討していきたい。